

VRを活用した次世代型マンション防災研究開発プロジェクト、始動

～横浜市・大和ライフネクスト株式会社・株式会社理経にて連携協定～



横浜市は効果的かつ効率的な防災啓発に資することを目的として、次世代型マンション防災コンテンツ（VR技術を用いた仮想現実による災害等の疑似体験コンテンツ）の共同研究開発に関する連携協定を、大和ライフネクスト株式会社及び株式会社理経と締結しました。

【連携協定締結までの経緯】

昨今、全国各地で多岐にわたる災害が発生している一方、新型コロナウイルスの影響により、「リアル」な消防訓練の開催が難しい状況が続いています。

このような状況下において、新たな消防訓練のカタチとして、大和ライフネクスト株式会社のマンション管理のノウハウと株式会社理経の最新技術を生かした「次世代型マンション防災コンテンツ」の制作について、横浜市のテーマ型共創フロントを通じて御提案いただき、連携協定に至りました。

【各社の役割】

組織名	役割
横浜市	防災・減災における専門的な知見の提供
大和ライフネクスト	マンション管理におけるノウハウの提供及びサービス化
理経	VRコンテンツの開発

【コンテンツの活用について】

開発された防災コンテンツは、大和ライフネクスト株式会社が管理している分譲マンション居住者向けのほか、横浜市民防災センターにおける新たなプログラムとして提供していく予定です。



「VRコンテンツイメージ」

【会社概要】

○大和ライフネクスト株式会社

大和ライフネクストはマンションの管理運営、建物の修繕・工事、生活支援サービスなどを通して皆さまの暮らしをサポートしています。一歩先の安心、快適、未来のあたり前をカタチにしたサービスをお届けします。

所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂 5-1-33
設立	1983年3月8日
資本金	1億3,010万円
代表者	代表取締役社長 石崎 順子
事業内容	マンション管理事業、ビル・商業施設等管理事業、建設業、警備事業、 コールセンター事業、損害保険・生命保険代理店事業、ケアサービス事業
U R L	https://www.daiwalifenext.co.jp/

○株式会社理経

理経はIT及びエレクトロニクス業界のソリューションベンダーです。システムソリューション、ネットワークソリューション、電子部品及び機器の分野で、世界の最先端技術・先進的な製品を核とした多彩なソリューションを提供しています。VR開発においては実空間と同等のVR空間を生成する技術開発に注力しており、防災訓練用VR開発においては2017年より提供を開始し、これまで300箇所以上に提供、また、自動車メーカーなどで本技術が採用されています。

所在地	〒163-0535 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル		
設立	1957年6月8日		
資本金	34億2,691万円(2020年3月末日現在)		
代表者	代表取締役社長 猪坂 哲		
事業内容	システムソリューション、ネットワークソリューション、 電子部品及び機器		
U R L	http://www.rikei.co.jp	Twitter	https://twitter.com/rikei_pr

お問合せ先

消防局横浜市民防災センター 所長 今山 徹 Tel 045-312-0119